

からくり新聞

2011年10月11日発行 からくり新聞第36号 編集：角田遥
 〒250-0055 神奈川県小田原市久野3764-9 からくりクラブ事務局
 TEL 0465-32-3631 FAX 0465-32-3634 E-mail: info@karakuri.gr.jp

からくりパズルフェスタ2011 無事終了!!

7月23日より行われていました、からくりパズルフェスタ2011が9月4日を以って無事終了いたしました。これもひとえに皆様方のご協力があったからと、感謝いたしております。また来年も行いますので、各種イベントに奮ってご参加下さい。

◆第3回からくりパズルアイデアコンテスト

応募総数 166通!

8月20日(土)表彰式が行われました。



受賞者の皆さんと。

デザイン大賞
「ラッコ」
松本幸子



ひらめき大賞
「懐中電灯」
半田翔幹



ワクワク大賞
「だるまたいし」
西田晃



お気に入り大賞
「横断歩道」
増池誠史

びっくり大賞
「タンスinタンス」
丹羽秀樹



◆からくりパズル工作教室 7月23日～8月19日 18日36教室開催

参加者も増え、延べ780人以上にご参加いただきました。教室の収容人数の都合でかなりの方をお断りしてしまいました。(ご参加いただけなかった方、すみません!!)



◆からくり箱の展示

7月23日～9月4日 強羅・角田屋物産店、 関所前・丸山物産店にて開催

強羅と関所前の2店舗において展示を行いました。普段見られる機会の少ないからくり箱を一度に展示しました。見ごたえのあるものになったと思います。



強羅・角田屋物産店



関所前・丸山物産店



◆スタンプラリー・からくりパズルパフォーマンス

7月23日～9月4日 箱根町内各所で実施

たくさんの方々にご参加いただき、好評のうちに終了しました。からくり箱を解いたり、パズルの答えを見つかりと、からくりパズルにちなんだルールのもと、豪華景品を目指しました。参加者は頭を悩ませたものの、楽しんでいただいたようです。抽選への応募は全部で620通いただきました。

また、8月6・7日、13・14日とパズル遊びの専門家である平野良明氏によるからくり箱やパズルの面白おかしい実演を行いました。思わず通る人が足を立ち止まらせてしまう平野氏の実演。夏休みの箱根とあって、実演のテーブルの周りには、いつも人だかりがありました。からくりパズルにすっかりはまり、長時間遊んでいく人の姿も多く見受けられました。(8月6・7日：関所前・丸山物産
8月13・14日：強羅駅前・角田屋物産店)

◆第1回からくりパズルを しむ会

9月3日・4日開催 ホテル箱根アカデミー、箱根・小田原にて

今年初めての開催となった「からくりパズルを楽しむ会」記念すべき第1回目の企画は、台風の影響であいにくの雨の中での開催ではありましたが、盛況のうちに無事終了しました。1泊2日のイベントでしたが、盛りだくさんの内容に参加者の皆さんにも喜んで頂け、次回への期待の声も聞かれました。

盛りだくさんな
イベントです!



1. 大人のための工作教室
2. からくりパズル販売会
3. チャリティーオークション
4. 新作共同開発会議
5. 講演会
6. 座談会
7. 箱根観光
8. からくり工場見学



NHK横浜の取材で、マスコットキャラクターのマドロスドーもくんも来ました。

これらの内容を毎回少しずつ紹介していきます!

講演会

亀井が自分のからくり箱のルーツとも言える組木や秘密箱についての講演を行いました。たくさんの写真を使つての説明があり、普段聞くことが出来ないような内容に、参加者の皆さんは、聞きもらすまいと耳をかたむけていました。



組木の展示もしました。

スライドを見ながらの講演会となりました。その中で使われた写真を一部ご紹介します。↓



亀井の初期の作品である組木



今回の参加者にお土産として配られた作品も紹介。亀井がこのイベントの為に作ったものです。(非売品)



秘密箱の構造についての話も。

座談会(鳳凰製作にあたって)

仕掛けの亀井・寄木の二宮・象嵌の内山氏の三人の職人が一堂に会して鳳凰制作に関わる話がされました。(こんな機会は滅多にありません!!)
各人がそれぞれ自分の担当した箇所を写真と共に説明しました。終わりには実際に鳳凰を開ける場面もあり、参加者の方々は息を呑んで見つめていました。



左から亀井、二宮、内山氏



参加者の皆さん



亀井の鳳凰制作過程の写真も展示されました。



亀井による鳳凰の実演

スライドショーで使用した写真を一部ご紹介します。



材料選びから木取り、製材、組み立て…などなど、鳳凰の制作過程が説明されました。



二宮の寄木制作風景です。師匠であるお父さんの話や、木の性質の話などもされました。今回の制作で、木を使うことの難しさを改めて感じたそうです。



内山氏による、象嵌よもやま話。ご自身が小田原に修行をしに来た時の話から、象嵌技法の詳細な説明までとても興味深い話をされていました。



東日本大震災義援金

からくりパズルを楽しむ会にて東日本大震災義援金を募りました。皆様のご厚意により31,805円が集まりました。日本赤十字社に9月20日に送金させて頂きました。ご協力ありがとうございました。

続きはまた次回のからくり新聞37号でお伝えします!



